

5-2. 道路整備中長期計画の内容に関する意見

【北九州市の道路整備を考える懇談会】

本計画の策定にあたっては、学識経験者、事業者や道路利用者等、様々な分野の方々に構成する「北九州市の道路整備を考える懇談会」を実施し、幅広くご意見をお伺いしました。

○検討経緯

時期	内容
令和元年10月1日	第1回北九州市の道路整備を考える懇談会 ・北九州市の道路整備を考える懇談会について ・北九州市道路整備中長期計画(素案)について
令和元年10月31日	第2回北九州市の道路整備を考える懇談会 ・第1回懇談会での意見とその対応について ・北九州市道路整備中長期計画(素案)について
令和2年2月6日	第3回北九州市の道路整備を考える懇談会 ・市民意見募集(パブリックコメント)での意見とその対応について ・北九州市道路整備中長期計画(案)について



▲懇談会の実施状況

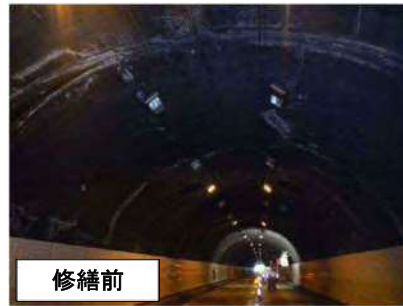
○構成員名簿

分野	氏名	所属・役職
学識経験者	内田 晃	北九州市立大学地域戦略研究所 教授
	寺町 賢一	九州工業大学大学院工学研究院建設社会工学研究系 准教授
事業者	安部 高子	北九州商工会議所女性会 副会長
	有働 祐一	西鉄バス北九州株式会社 取締役営業本部長
	大瀬 博巳	福岡県トラック協会北九州支部 支部長
地域団体・道路利用者	佐野 伸代	高齢社会をよくする北九州女性の会 理事
	高瀬 まゆみ	一般社団法人北九州市PTA協議会 監事
	林 芳江	北九州市障害福祉団体連絡協議会 会長
	村田 理梨子	公募構成員
	渡邊 清子	北九州市道路サポーターの会 副代表

【市民意見募集（パブリックコメント）】

本計画に関する「市民意見募集（パブリックコメント）」を実施しました。市内154箇所（本庁、区役所、市民センター等）での資料の配布・閲覧、市ホームページでの閲覧や市政だより、市公式SNSでの周知を行ってご意見を募集した結果、市民の方から下記の項目に関するご意見が提出されました。

項目	件数
ビジョン1 都市の発展と持続を支えるみちづくり	2件
1-3 交差点における渋滞対策	2件
ビジョン2 安全・安心で住みよいまちを支えるみちづくり	17件
2-1 道路のバリアフリー化	3件
2-2 事故危険箇所の事故防止対策	1件
2-6 ICTを活用した新たな道路施策の検討	1件
2-7 道路の維持管理	3件
2-10 自転車利用環境の向上	9件
ビジョン3 魅力あふれるまちを支えるみちづくり	5件
3-2 公共交通の利用促進・利便性向上	4件
3-5 景観に配慮したみちづくり	1件
その他	1件
- みちづくりに関する市民ニーズ	1件
計	25件



▲橋梁の修繕

▲トンネルの修繕

▲モノレールの修繕

○舗装の計画的な維持管理

市が管理する主要な道路の路面性状^{*}を点検します。さらに、点検結果を踏まえて、毎年度、舗装個別施設計画を改訂し、道路舗装の長寿命化や舗装の維持修繕費のライフサイクルコストの削減を図る等、適切な舗装の維持管理に取り組みます。

○道路のり面の災害防除

大雨等による崩壊や落石の危険性がある道路のり面に対して、のり面保護工の施工や落石防護柵の設置等を進めます。

○緊急輸送道路沿線ののり面強化

近年、激甚化している災害により、全国で大きな被害が頻発している状況を受け、平成30年12月に国が「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を決定しました。これを受け、災害時にも機能する緊急輸送道路ネットワークを確保することを目的に、緊急輸送道路沿線の道路区域内において、道路のり面の強化に取り組みます。



▲道路のり面の強化（対策イメージ）

資料：内閣官房

○その他の道路施設の維持管理

アンダーパス^{*}、道路案内標識、道路照明施設等の定期点検結果に基づき、計画的な維持管理に取り組みます。その他、ひびわれ、凹凸が発生した舗装や道路側溝等の補修、街路樹の根による歩道の盛り上がり対策、道路の除草を行う等、道路施設の適切な維持管理に取り組みます。

※：巻末の「用語集」を参照